

女性の社会での活躍が課題と広く認識され、政府や社会で取組が始まってから長い年月が経っています。男女雇用機会均等法から40年、女性活躍推進法からも既に10年が経過しますが、なかなか成果が上がりません。国際機関が示すジェンダー・ギャップ指数でも、わが国は先進国最下位です。

その一因として、企業など組織に縛られる日本型の働き方があるといわれています。それでは専門職であり、サラリーマンとは違って組織からもある程度自立できる看護職はどのように働き、活躍しているのでしょうか。主に女性看護職の働き方を手がかりに、働く女性をとらえるジェンダーの構造を考えます。

# ジェンダーの 構造を考える

— 見えない枠を超えて、未来を創る —

2025年

6/14 土

13:00 ~ 16:00 (受付開始 12:30)

会場

キャンパスプラザ京都

JR「京都駅」烏丸中央口より徒歩約5分

定員

250名

※事前申込制

後援

京都市、京都府、大学コンソーシアム京都

講師

荒見 玲子 [名古屋大学大学院法学研究科  
総合法政専攻 教授]

那須ダグバ 潤子 [京都橘大学看護学部  
看護学科 准教授]

コーディネーター

竹内 直人 [京都橘大学経済学部  
経済学科 教授]

受講料  
無料

申込方法

4月14日(月) 9:00より受付開始(先着順)

本学HPの申込フォーム(下記二次元コードからアクセス)・E-mail・電話・FAXにて受付。

①講座名 ②氏名(漢字・フリガナ)  
③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号を添えてお申し込みください。複数名でお申し込みの場合は、全員分のお名前をお知らせください。



お問い合わせ先

京都橘大学 女性歴史文化研究所(学術振興課)

※受付時間9:00 ~ 17:00(土日祝を除く)

TEL : 075-574-4186(直通) / FAX : 075-574-4149

E-mail : aca-ext@tachibana-u.ac.jp



変化を楽しむ人であれ

京都橘大学